

コンテンツツーリズム書誌 (抄)

佐々木 隆

※「第7章 コンテンツツーリズム」(『ポップカルチャーとオタク文化の微妙な関係 追加増補版』武蔵野学院大学佐々木隆研究室、2020年4月)をもとに、増補したものである。

[邦文文献]

001 『新日本文学』、第8巻第9号、新日本文学会、1953年9月

※「特集 文芸作品の映画化『夜明け前』のロケ地から」

002 天夢人編『旅と鉄道』、山と溪谷社、1971年11月創刊。

※2009年に休刊後、2011年9月より株式会社天夢人より復刊。

※主な特集

鉄道×アニメ 聖地巡礼 2017年5月号

アニメが描く美しい鉄道 2017年12月号

寅さんの列車旅 映画「男はつらいよ」の鉄道シーンを紐解く 2018年4月号

映画と鉄道 2019年1月号

かわいい鉄道 2019年5月号

鉄道が走るアニメの世界へ 2019年11月号

エヴァンゲリオンと鉄道 2021年1月号

私鉄特急乗りくらべ 2021年5月号

003 博学こだわり倶楽部編『[聖地]はここだ。—あらゆるマニアに贈る憧れの名所案内』、河出書房新社、1995年12月

※まだオタクツーリズム、アニメツーリズム、(アニメの)聖地巡礼、コンテンツツーリズムという用語が出現する以前のもの。[聖地]を「メッカ」と読ませている。

004 平川勇太郎「聖地巡礼」、『TRI アングル』、第188号、東京リサーチインターナショナル、1997年1月

005 川本三郎『日本映画を歩く ロケ地を訪ねて』、JTB、1998年8月

006 『Junyu 広島・尾道ロケ地めぐり・倉敷・瀬戸内しまなみ海道』、瀬戸田ゲストハウス、1999年8月

007 ドラまっぷプロジェクト『TVドラマここがロケ地だ!!』、サンブックス、2000年3月

008 齋藤武市・川又昂・福田千秋「小津『東京物語』ロケ地再訪」、『文藝春秋』、第82巻第1号、文藝春秋、2004年1月

009 柿崎俊道『聖地巡礼 アニメ・マンガ12ヶ所めぐり』、キルタイムコミュニケーション、2005年3月

※本書は書名としていわゆるマンガ・アニメのツーリズムとしての「聖地巡礼」を

冠した最初のものかもしれない。

- 010 映像等コンテンツの制作・活用による地域振興のあり方に関する調査報告書』、国土交通省総合政策局観光地域振興課、経済産業省商務情報政策局文化情報関連産業課、文化庁文化部芸術文化課、2005年3月
※コンテンツツーリズムという用語を初めて使用。
- 011 長谷川文雄・水鳥川和夫『コンテンツ・ビジネスが地域を変える』、NTT出版、2005年4月
- 012 『観光文化』、特集：ジャパニーズ・クールー日本のポップカルチャーの可能性や如何に、第172巻、財団法人日本交通公社、2005年7月
- 013 『ワンダーJAPAN』、創刊号、三オブックス、2005年12月
- 014 李受美「『大河ドラマ』ジャンルの登場と其社会的意味の形成過程」、『東京大学大学院情報学環紀要 情報学研究』、70号、東京大学大学院情報学環・学際情報学府、2006年1月
- 015 長谷川文雄・福富忠和編『コンテンツ学』、世界思想社、2007年9月
- 016 中谷哲弥「フィルム・ツーリズムに関する一考察—『観光地イメージ』の構築と観光経験をめぐって—」、『奈良県立大学研究季報』、第18巻、奈良県立大学、2007年10月
- 017 森下剛「マンガ・アニメキャラクターと地域振興に関する研究（1）」、『梅花女子大学短期大学部研究紀要』、56号、梅花女子大学短期大学部、2008年3月
- 018 今井信治「表象される聖地—オタクと聖地巡礼」、『宗教と社会』第14号、「宗教と社会」学会、2008年6月
- 019 前田大輔・増田愛子「アニメの聖地 巡礼中」、『朝日新聞』、2008年7月26日夕刊
- 020 北大観光高等研究センター「観光立国への挑戦 21 オタクツーリズム 漫画やアニメが原動力に」、『日本経済新聞』、2008年8月19日
- 021 北海道大学観光高等研究センター・石森秀三「視点 日本の観光 48」、『観光経済新聞』、2008年8月23日
- 022 「オタクツーリズム、『日本経済新聞』 2008年11月1日夕刊
- 023 山村高淑「アニメ聖地の成立とその展開に関する研究—アニメ作品『らき☆すた』による埼玉県鷲宮町の旅客誘致に関する一考察」、『国際広報メディア・観光学ジャーナル』第7号、北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院、2008年11月
- 024 岡本健、山村高淑、松本真治「アニメーション作品が観光振興に与える影響に関する研究(その1)アニメ聖地巡礼の誕生と展開」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、第23巻、日本観光研究学会、2008年11月
- 025 『北海道大学文化資源マネジメント論集』、第1巻、北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻文化資源マネジメント研究室、2008年12月～2009年6月（第15巻）
※2011年より『コンテンツツーリズム研究』、2012年より『コンテンツツーリズム論叢』へ。

- 026 山村高淑「観光新時代の地域開発 観光情報革命と文化創出型観光の可能性—アニメ聖地巡礼に見る次世代ツーリズムの萌芽」、『地域研究』、第 533 号、日本地域開発センター、2009 年 2 月
- 027 北海道大学観光学高等研究センター文化資源マネジメント研究チーム編 CATS 叢書第 1 号～、北海道大学観光学高等研究センター、2009 年 3 月～
北海道大学観光学高等研究センター文化資源マネジメント研究チーム編 『メディアコンテンツとツーリズム 鷺宮町の経験から考える文化創造型交流の可能性』、第 1 号、2009 年 3 月
山村高淑・小林英俊・緒川弘孝・石森秀三編『コミュニティ・ベースド・ツーリズム事例研究～観光とコミュニティの幸せな関係性の構築に向けて～』、第 3 号、2010 年 2 月
山村高淑・岡本健編『次世代まちおこしとツーリズム 鷺宮町・幸手市に見る商店街振興の未来』、第 4 号、2010 年 3 月
山村高淑・岡本健編『観光資源としてのコンテンツを考える 情報社会における旅行行動の諸相から』、第 7 号、2012 年 3 月
山村高淑、シートン・フィリップ、張慶在・平井健文・鎗水孝太編『コンテンツ・ツーリズム研究の射程 国際研究の可能性と課題』、第 8 号、2016 年 3 月
石森秀三・西山徳明・山村高淑編『観光創造学へのチャレンジ』、第 11 号、2017 年 3 月
- 028 鷹取洋二『瀬戸内シネマ散歩』、吉備人出版、2009 年 3 月
- 029 増淵敏之「コンテンツツーリズムとその現状」、『地域イノベーション』第 1 巻、法政大学地域研究センター、2009 年 3 月
- 030 『観光におけるサブカルチャー—コンテンツの活用に関する調査研究』、財団法人中部産業活性化センター、2009 年 3 月
- 031 森下剛「マンガ・アニメキャラクターと地域振興に関する研究（2）」、『梅花女子大学短期大学部研究紀要』、第 57 号、梅花女子大学短期大学部、2009 年 3 月
- 032 谷口重徳「コンテンツを通じた地域振興の取り組みの現状と課題—中国地域を中心に—」、『現代社会学』、第 10 号、広島国際学院大学現代社会学部、2009 年 3 月
- 033 菊地拓蔵「アニメファンの情報収集からロケ地巡りへ至るまでの仮説モデル」、『季刊地理学』、第 61 巻第 3 号、東北地理学会、2009 年 9 月
- 034 『コンテンツ文化史研究』、創刊～、コンテンツ文化史学会、2009 年 5 月～
- 035 『まほら』、特集：オタクツーリズム、第 60 号、旅の文化研究所、2009 年 7 月
- 036 敷田麻実・内田純一・森重昌之編『観光の地域ブランディング 交流によるまちづくりのしくみ』、学芸出版社、2009 年 8 月
- 037 井手口彰典「萌える地域振興の行方—『萌えおこし』の可能性とその課題について」、『地域総合研究』第 37 巻第 1 号、鹿児島国際大学附置地域総合研究所、2009 年 9 月
- 038 岡本健「アニメを動機とした旅行行動の実態に関する研究～アニメ聖地巡礼研究およ

- び調査の整理を通してから」、『観光・余暇関係諸学会共同大会学術論文集』、
観光・余暇関係諸学会共同大会学術論文集編集委員会、2009年9月
- 039 岡本健「情報化が旅行者行動に与える影響に関する研究～アニメ聖地巡礼行動の事例
分析から～」、『日本社会情報学会(JSIS&JASI)合同研究大会研究発表論文集』、日
本社会情報学会(JSIS)事務局・日本社会情報学会(JASI)事務局・広島文化学園大学
社会情報学部、2009年9月
- 040 神田孝治編『観光の空間 視点とアプローチ』ナカニシヤ出版、2009年10月
- 041 岡本健「情報文化としてのアニメ聖地巡礼」、『情報文化学会全国大会講演予稿集』、第
17巻、情報文化学会、2009年11月
- 042 大石玄「アニメ《舞台探訪》成立史—いわゆる《聖地巡礼》の起源について」、『釧路
工業高等専門学校紀要』、第45号、釧路工業高等専門学校、2009年12月
- 043 木村めぐみ「フィルムツーリズムからロケーションツーリズムへ—メディアが生み出
した新たな文化—」、『メディアと社会』、第2巻、名古屋大学国際言語文化研究科、
2010年3月
- 044 永田尚三「アニメの『聖地巡礼』を活用した地域活性化についての一考察」、『武蔵野
大学政治経済研究所年報』、第2巻、武蔵野大学政治経済研究所、2010年3月
- 045 『コンテンツ文化史研究』、特集：コンテンツと場所、第3号、コンテンツ文化史学
会、2010年4月
- 046 増淵敏之『物語を旅するひとびと—コンテンツ・ツーリズムとは何か』、彩流社、2010
年4月
- 047 岡本健「情報コミュニケーション社会における観光地域経営に旅行者が果たす役割—
埼玉県北葛飾郡鷲宮町におけるアニメ聖地巡礼型まちおこしの事例分析から」、
『日本情報経営学会全国大会予稿集』、第60巻、日本情報経営学会、2010年5月
- 048 岡本健「コンテンツと旅行行動の関係性—コンテンツ=ツーリズム研究枠組みの構築
に向けて」、『観光余暇関係諸学会共同大会学術論文集』、第2巻、国際広報メデ
ィア・観光学院、メディア・コミュニケーション研究院、2010年9月
- 049 松浦妙子「コンテンツ・ツーリズムの推進『聖地巡礼』は新世紀の『ディスカバー・
ジャパン』か?～オタクないし新しい視線・発想を契機として生まれる『地域再発
見』～」、『季刊中国総研』、第14号、中国地方総合研究センター、2010年9月
- 050 川本三郎「東京つれづれ日誌(5)北国、鉄道ロケ地めぐり」、『東京人』、第25巻
第13号、都市出版、2010年11月
- 051 長谷川恭子「知り隊おしえ隊『ゲゲゲの女房』のロケ地を訪ねて—深大寺界限のおす
すめスポット」、『ノーマライゼーション』、第30巻第11号、日本障害者リハビリ
テーション協会、2010年11月
- 052 岡本健「CGM 観光情報による旅行行動の再生産メカニズム—埼玉県久喜市および滋
賀県犬上郡豊郷町へのアニメ聖地巡礼を事例として」、『日本情報経営学会全国大会
予稿集』、第61巻、日本情報経営学会、2010年11月
- 053 『コンテンツツーリズム研究』、第1巻、北海道大学大学院国際広報メディア観光学

院文化資源マネジメント研究室、2011年1月

※第1巻のみ。翌年より『コンテンツツーリズム論叢』へ。

- 054 松沼猛編『萌えコレ！日本縦断萌えキャラ&萌えおこし総合ガイド』、三栄書房、2011年1月
- 055 谷村要「『コミュニティ』としての『アニメ聖地』—豊郷町の事例から」、『大手前大学論集』、第11巻、大手前大学、2011年3月
- 056 山村高淑『アニメ・マンガで地域振興～まちのファンを生むコンテンツツーリズム開発法』、東京法令出版、2011年4月
- 057 岡本健「『観光と知能情報』交流の回路としての観光—アニメ聖地巡礼から考える情報社会の旅行コミュニケーション—」、『人工知能学会誌』、第26号、人工知能学会、2011年5月
- 058 増淵敏之『物語を旅するひとびとII ご当地ソングの歩き方』、彩流社、2011年10月
- 059 小山まゆ子とオタクな仲間たち『コミケの教科書』、データ・ハウス、2011年12月
- 060 佐々木隆「第3章 オタクツーリズム」、『オタク文化論』、イーコン、2012年1月
- 061 岡本健「情報社会における旅行者の特徴に関する観光社会学的研究」、博士論文、博士（観光学）、北海道大学、2012年3月
→ 岡本健『n次創作観光 アニメ聖地巡礼／コンテンツツーリズム／観光社会学の可能性』、NPO法人北海道冒険芸術出版、2013年2月
- 062 谷村要「アニメ聖地巡礼者の研究(1)2つの欲望のベクトルに着目して」、『大手前大学論集』、第12巻、大手前大学、2012年3月
- 063 高橋良俊「アニメコンテンツとツーリズム」、『風景計画学研究』、第21号、千葉大学大学院園芸学研究科、2012年3月28日
- 064 岩鼻通明「スクリーンツーリズムの効用と限界 『スウィングガールズ』と『おくりびと』事例に」、『季刊地理学』、第63巻第4号、東北地理学会、2012年3月
- 065 天野宏司「コンテンツを活用した観光振興実践—秩父アニメツーリズムの事例—」、『日本地理学会発表要旨集』、第81号、日本地理学会、2012年3月
- 066 関哲人「ファンあつてのコンテンツ産業?—インターネット上で見せるアニメの広がり—」、『北海学園大学学園論集』、第152号、北海学園大学学園、2012年6月
- 067 篠崎正彦・新井勝泰「コミュニティ・オブ・インタレストによる場所性の創出に関する研究—その2 アニメーションにおける聖地巡礼—」、『日本建築学会大会学術講演梗概集・建築デザイン発表梗概集(CD-ROM)』、日本建築学会、2012年7月
- 068 山中弘編『宗教とツーリズム—聖なるものの変容と持続』、世界思想社、2012年7月
- 069 『コンテンツツーリズム論叢』、第1巻～、北海道大学大学院国際広報メディア・観光学院観光創造専攻 文化資源デザイン研究室、2012年8月～
- 070 中路靖編『アニメ・コミック・ドラマ・映画のロケ地めぐりガイド』、学研パブリッシング、2012年8月
- 071 天野宏司「秩父アニメツーリズムの成功と苦悩-柳の下にドジョウはいるか?」、『日本

- 地理学会発表要旨集』、第 82 号、日本地理学会、2012 年 9 月
- 072 星野英紀他編『聖地巡礼ツーリズム』、弘文堂、2012 年 11 月
- 073 鷹取洋二『瀬戸内シネマ散歩Ⅱ』、吉備人出版、2012 年 12 月
- 074 根本忠明「地域活性化とメディア効果 ロケ地めぐりから聖地巡礼まで」、『経営情報学会 全国研究発表大会要旨集』、経営情報学会、2013 年
- 075 岡本健『n 次創作観光 アニメ聖地巡礼／コンテンツツーリズム／観光社会学の可能性』、NPO 法人北海道冒険芸術出版、2013 年 2 月
- 076 経済産業省「コンテンツ産業の現状と今後の方向性」、参議院事務局企画調整室『経済のプリズム』、第 110 号、参議院、2013 年 3 月
- ※「図表 1 コンテンツツーリズム関係文献の推移」
- 077 由谷裕哉「聖地巡礼と記念行為—日本のアニメ聖地の例から」、『比較思想研究』、第 39 卷、比較思想学会、2013 年 3 月
- 078 岩間英哲・川口峻・瀧澤勇樹・橋場大剛・福富忠和「コンテンツによる地域振興の研究—アニメツーリズムの成立条件と構造—」、『専修ネットワーク&インフォメーション』、第 21 号、専修大学ネットワーク情報学会、2013 年 3 月
- 079 筒井隆志「コンテンツツーリズムの新たな方向性～地域活性化の手法として～」、参議院事務局企画調整室『経済のプリズム』、第 110 号、参議院、2013 年 3 月
- 080 『大洗ガルパン・トラベル・ガイド～ガルパン聖地巡礼の手引き～』、廣済堂出版、2013 年 11 月
- 081 土居豊『沿線文学の聖地巡礼—川端康成から涼宮ハルヒまで』、関西学院大学出版会、2013 年 10 月
- 082 門野理「マンガ・アニメと地域活性化『聖地巡礼』と地元の取り組み—滋賀県豊郷町、『地域開発』、589 号、日本地域開発センター、2013 年 10 月
- 083 谷村要「マンガ・アニメと地域活性化 ファンが『聖地』に求めるもの」、『地域開発』、589 号、日本地域開発センター、2013 年 10 月
- 084 岡本健「マンガ・アニメと地域活性化 コンテンツツーリズムの可能性と課題」、『地域開発』、第 589 号、日本地域開発センター、2013 年 10 月
- 085 柿崎俊道「マンガ・アニメと地域活性化 アニメと地域を結ぶプロデューサーの役割」、『地域開発』、589 号、日本地域開発センター、2013 年 10 月
- 086 岡本健「消費社会における観光と国土へのまなざし コンテンツツーリズムの景観論—アニメ聖地巡礼／拡張現実景観／オタクスケープ」、『ランドスケープ研究』、第 77 号、日本造園学会、2013 年 11 月
- 087 聖地巡礼委員会編『アニメ探訪 聖地巡礼ガイド』、カンゼン、2013 年 12 月
- 088 「ゲーム『戦国 BASARA2』キャラで登場 片倉小十郎に熱視線」、『河北新報』、2013 年 12 月 15 日
- 089 酒井亨・越田久文・吉田一誠「アニメ映像の視覚的演出手法とその舞台地への集客に関する試論～『花咲くいろは』と湯涌温泉を例にして～」、『金沢学院大学紀要 文学・美術・社会学編』、第 12 号、金沢学院大学、2014 年 3 月

- 090 水尾衣里「高速道路と地域活性化 クールジャパンの新しい観光～アニメ聖地巡礼～」、『人と国土 21』、人と国土、第 40 号、2014 年 5 月
- 091 岡本健監修『神社巡礼 マンガ・アニメで人気の「聖地」をめぐる』、エクスナレッジ、2014 年 5 月
- 092 岡本健「メディア・コンテンツ・観光—アニメ聖地巡礼とコンテンツツーリズム」(遠藤英樹・寺岡伸悟・堀野正人編『観光メディア論』ナカニシヤ出版、2014 年 5 月)
- 093 金石明日香「アニメーションを観光コンテンツとして活用する地域 ITS の可能性」、『土木計画学研究・講演集(CD-ROM)』、第 49 巻、土木学会、2014 年 6 月
- 094 ガルパン取材班『ガルパンの秘密』、廣済堂出版、2014 年 7 月
- 095 由谷裕哉・佐藤喜久一郎『サブカルチャー聖地巡礼 アニメ聖地と戦国史蹟』、岩田書院、2014 年 9 月
- 096 増淵敏之『物語を旅するひとびとⅢ コンテンツツーリズムとしての文学巡り』、彩流社、2014 年 9 月
- 097 増淵敏之他『コンテンツツーリズム入門』、古今書院、2014 年 11 月
- 098 原一樹「観光『涼宮ハルヒ』と西宮 文教住宅都市における『アニメ聖地巡礼』の形」、『大阪春秋』、第 42 巻第 4 号、新風書房、2015 年新年
- 099 東京ロリィタ倶楽部監修『ロリィタの聖地巡礼手帖 in 東京 お買い物&観光&デェト』、実業之日本社、2015 年 2 月
- 100 田中誠也・磯田弦・桐村喬「SNS ログデータを活用したアニメファンの行動分析」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2015 年 3 月
- 101 臺純子・韓志昊・崔錦珍「日本におけるロケ地めぐり観光研究の動向と用語の整理」、『立教大学観光学部紀要』、第 17 巻、立教大学観光学部、2015 年 3 月
- 102 山元貴継・内山桂次・枝廣優也・長野穂津海「岐阜県高山市におけるコンテンツ・ツーリズム—質問紙を用いた『聖地巡礼』行動の把握—」、『日本地理学会発表要旨集』、第 87 号、日本地理学会、2015 年 3 月
- 103 安田亘宏「日本のシネマツーリズムの変遷と現状」、『西武文理大学サービス経営学部研究紀要』、第 26 巻、2015 年 7 月
- 104 今井信治「メディア空間における『場所』と『共同性』—オタク文化をめぐる宗教社会学的研究」、博士論文、博士(文学)、筑波大学、2015 年 3 月
→ 今井信治『オタク文化と宗教の臨界—情報・消費・場所をめぐる宗教社会学的研究』、晃洋書房、2018 年 3 月
- 105 岡本亮輔『聖地巡礼 世界遺産からアニメの舞台まで』、中央公論新社、2015 年 2 月
→ Okamoto Ryosuke. Deborah Iwabuchi and Kazuko Enda, translators.
Pilgrimages in the Secular Age: From El Camino to Anime. 出版文化産業振興財団、2019 年 3 月
- 106 岡本健編『コンテンツツーリズム研究—情報社会の観光行動と地域振興』、福村出版、2015 年 8 月

- 107 山元貴継「地理資料 アニメ聖地巡礼(アニメ・ツーリズム)」、『新地理』、第 63 巻第 2 号、日本地理教育学会、2015 年 8 月
- 108 原真志・山本健太・和田崇編『コンテンツと地域—映画・テレビ・アニメ』、ナカニシヤ出版、2015 年 12 月
- 109 花羅『～アニメ・マンガ等で地域振興・町おこし～コンテンツツーリズム取組事例集 1 主に東日本編』、Strike Hole、2015 年 2 月
- 110 松井圭介「文化ツーリズムと聖地巡礼」、菊地俊夫・松村公明編『文化ツーリズム学』、朝倉書店、2016 年 3 月
- 111 田中誠也・磯田弦・桐村喬「SNS ログデータを活用したアニメ聖地巡礼者の地域内行動分析」、『日本地理学会発表要旨集』、第 89 号、日本地理学会、2016 年 3 月
- 112 花羅『～アニメ・マンガ等で地域振興・町おこし～コンテンツツーリズム取組事例集 2 主に西日本編』、Strike Hole、2016 年 5 月
- 113 松平怜也・後藤春彦・馬場健誠「アニメ聖地巡礼を基盤としたまちおこしに関する研究—聖地とアニメまちおこしに関するビッグデータ分析を対象として—」、『日本生活学会研究発表大会梗概集』、第 43 巻、日本生活学会、2016 年 5 月
- 114 酒井亨『アニメが地方を救う！？ 『聖地』の経済効果を考える』、ワニ・プラス、2016 年 6 月
- 115 宮崎祐治『東京映画地図』、キネマ旬報社、2016 年 8 月
- 116 聖地巡礼調査プロジェクトチーム編『経営コンサルタントの見た聖地巡礼ビジネス』、コンテンツビジネス研究会、2016 年 11 月
- 117 花羅『～アニメ・マンガ等で地域振興・町おこし～コンテンツツーリズム取組事例集 3 拾遺』、Strike Hole、2016 年 12 月
- 118 佐々木隆「第 7 章 コンテンツツーリズム」、『ポップカルチャー論』、多生堂、2016 年 12 月
- 119 和田崇「『映画のまち・尾道』の認知度と観光行動」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2017 年
- 120 楠見孝・米田英嗣「京作品舞台の旅“聖地巡礼”における没入感」、『日本認知心理学会発表論文集』、第 15 巻、(Web)、日本認知心理学会、2017 年
- 121 金子真幸「アニメ聖地巡礼に関する研究 既往文献の整理を通じて」、『文学研究論集』、第 46 巻、明治大学大学院、2017 年 2 月
- 122 石川浩史・高品和寿・鉢嶺実「コンテンツツーリズムによる魅力溢れる地域づくり『大河ドラマ』、『アニメ』、『ロケ誘致』の事例からの示唆」、『信金中金月報』、第 16 巻第 2 号、2017 年 2 月
- 123 楠見清・南信長『もにゅキャラ巡礼 銅像になったマンガ&アニメキャラたち』、扶桑社、2017 年 3 月
- 124 秋吉敏・高山毅「アニメ聖地巡礼の活性化を支援するシステム」、『第 79 回全国大会講演論文集』、情報処理学会、2017 年 3 月
- 125 森裕亮「茨城県大洗町『ガールズ&パンツァー』聖地巡礼調査記」、『北九州市立大学

- 法政論集』、第 44 卷第 3・4 号、北九州市立大学法学会、2017 年 3 月
- 126 森裕亮「訪日旅行とアニメ聖地巡礼 何を展望すべきか」、『北九州市立大学国際論集』、第 15 卷、北九州市立大学国際教育交流センター、2017 年 3 月
- 127 湯川寛学・佐藤善信「アニメオタクの特徴と（消費行動）の分析 『けいおん！』の聖地巡礼行動を中心に」、『ビジネス&アカウンティングレビュー』、第 19 卷、関西学院大学専門職大学院経営戦略研究科、2017 年 6 月
- 128 増淵敏之「観光×ICT まち歩き哲学の変容」、『ITU ジャーナル』、第 47 号、日本 ITU 協会、Web ONLY、2017 年 6 月
- 129 安彦剛志「観光×ICT ICT を活用した地方創生—データからみる聖地巡礼—」、『ITU ジャーナル』、第 47 号、日本 ITU 協会、WEB ONLY、2017 年 6 月
- 130 渡邊小百合・吉野孝「観光地名無しツイトにおける観光地に関する感想の自動抽出手法の提案」、『情報処理学会シンポジウムシリーズ(CD-ROM)』、第 2017 号、情報処理学会、2017 年 06 月 21 日
- 131 清水希容子「コンテンツと地域活性化 日本アニメ 100 年、聖地巡礼を中として」、『四銀行経営情報』、第 157 卷、四銀行地域経済研究所、2017 年 7 月
- 132 johnrambo9『「聖地巡礼」 映画のロケ地を旅行—あこがれの映画スターになりきる夢の旅—』、ブイツーソリューション、2017 年 8 月
- 133 山下玲子「聖地巡礼広告が地域イメージに及ぼす影響について」、『産業・組織心理学会大会発表論文集』、第 33 卷、2017 年 8 月
- 134 土屋忍「『文学散歩』論 文学研究者による観光・ツーリズム」、『昭和文学研究』、第 75 卷、昭和文学会、2017 年 9 月
- 135 佐々木隆「第 8 章 観光とコンテンツツーリズム」、『国際文化交流の行方』、後編、多生堂、2017 年 10 月
- 136 ABIKO Tsuyoshi「ICT 駆動地域活性化—数による聖地巡礼—」、『New Breeze』、第 29 号、日本 ITU 協会、2017 年 10 月
- 137 Keiko Kawamata, Noriko Tajima, Kenichiro Kuroiwa, and Toshihiko Miura. “Some Preliminary Notes on the Evolution and Development Process of Japanese Pop Culture Events”、『青山総合文化政策学』、第 9 卷第 2 号、青山学院大学総合文化政策学会、2017 年 11 月
- 138 鷹取洋二『瀬戸内シネマ散歩Ⅲ』、吉備人出版、2017 年 11 月
- 139 花羅『～アニメ・マンガ等で地域振興・町おこし～コンテンツツーリズム取組事例集 4 新星録』、Strike Hole、2017 年 12 月
- 140 大方優子・岩崎達也・津村将章「高関与旅行者の関与と行動動機 佐賀県唐津『ユーリ！！オンアイス』の聖地巡礼を事例として」、『日本観光研究学会全国大会学術論文集』、日本観光研究学会、2017 年 12 月
- 141 喜馬佳也乃・坂本優紀・川添航・佐藤壮太・松井圭介「茨城県大洗町における『聖地巡礼』に従事するアニメファンの分析」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2018 年

- 142 松山周一「『聖地巡礼』を誘発する場所の表象とその特性—『ラブライブ！サンシャイン！！』を事例に一」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2018年
- 143 花羅『～アニメ・マンガ等で地域振興・町おこし～コンテンツツーリズム取組事例集 5 聖地録』、Strike Hole、2018年1月
- 144 岡田一郎「埼玉県におけるアニメ聖地巡礼と観光行政」、『社会環境論究』、第10巻、社会環境フォーラム21、2018年1月
- 145 荒又美陽・足立大育・加納怜育・菊川理気・坂本和大・渋谷京佑・田嶋玲・萩原周・太郎・菱沼航「アニメ聖地巡礼と地域性 『地域振興』の視点を超えて」、『東洋大学社会学部紀要』第55巻第1号、東洋大学社会学部、2018年1月
- 146 渡邊小百合・吉野孝「観光地名なしツイートからの観光地に関する感想の抽出手法」、『情報処理学会論文誌ジャーナル』、第59号、情報処理学会、WEB ONLY、2018年1月
- 147 今井信治『オタク文化と宗教の臨界—情報・消費・場所をめぐる宗教社会学的研究』、晃洋書房、2018年3月
- 148 金澤信幸『フォークソングの東京・聖地巡礼1968-1985』、講談社、2018年3月
- 149 『アニメ聖地88 Walker』、ウォーカームック No.80、KADOKAWA、2018年3月
- 150 「旅と鉄道」編集部編『完全保存版 アニメと鉄道 鉄道シーンが記憶に残るアニメ』、天夢人、2018年3月
- 151 喜馬佳也乃・坂本優紀・川添航・佐藤壮太「茨城県大洗町における『聖地巡礼』に従事するアニメファンの分析」、『日本地理学会発表要旨集』、第39号、日本地理学会、2018年3月
- 152 本田真裕子「アニメ聖地巡礼を通じた旅行者の地域愛着 岩手県九戸群軽米町を事例として」、『お茶の水地理』、第57巻、お茶の水地理学会、2018年5月
- 153 越後宏紀・小林稔「connectAR:アニメの聖地巡礼のためのARを用いたコミュニケーション支援システムの提案」、『情報処理学会研究報告』、Vol.2018-GN-105, No.12, WEB ONLY、情報処理学会、2018年5月
- 154 松山周一「『聖地巡礼』を誘発する場所の表象とその特性—『ラブライブ!サンシャイン!!』を事例に一」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2018年09月10日
- 155 岡本健『アニメ聖地巡礼の観光社会学 コンテンツツーリズムのメディア・コミュニケーション分析』、法律文化社、2018年9月
- 156 佐々木隆「第6章 観光とコンテンツツーリズム」、『国際文化交流から文化外交へ』武蔵野学院大学佐々木隆研究室、2018年9月
- 157 佐々木隆「第7章 コンテンツツーリズム」、『ポップカルチャーとオタク文化の微妙な関係』、武蔵野学院大学佐々木隆研究室、2018年10月
- 158 大谷尚之他編『コンテンツが拓く地域の可能性—コンテンツ製作者・地域社会・ファンの三方良しをかなえるアニメ聖地巡礼』、同文館出版、2018年10月
- 159 石川大希・榊俊吾「アニメの聖地巡礼による地域振興について」、『情報文化学会全国

- 大会講演予稿集』、情報文化学会、2018年10月
- 160 岡本健『巡礼ビジネス ポップカルチャーが観光資源になる時代』、KADOKAWA、2018年12月
- 161 Okamoto Ryosuke. Deborah Iwabuchi and Kazuko Enda, translators.
Pilgrimages in the Secular Age: From El Camino to Anime. 出版文化産業振興財団、2019年3月
 → 岡本亮輔『聖地巡礼 世界遺産からアニメの舞台まで』、中央公論新社、2015年2月
- 162 岡村直樹『寅さんの「日本」を歩く 寅さんの聖地探訪大事典』、天夢人、2019年8月2日
- 163 「デイ・ナイト『物語に浸りたい』『同じ空気を吸いたい』ロケ地化が呼び起こす観光ニーズと地域活性」、『ファーストコールカンパニー・レビュー』、第1739巻、タナベ経営戦略総合研究所、2018年9月
- 164 渡辺裕『まちあるき文化考 交叉する〈都市〉と〈物語〉』、春秋社、2019年3月
 ※
- 165 杉本圭吾「アンチ・聖地巡礼 『天体（そら）のメソッド』論」、『層 映像と表現』、第11巻、北海道大学大学院文学研究科映像・表現文化講座、2019年3月
- 166 張擘「日本における中国人のコンテンツツーリズム 安倍清明に関する『聖地巡礼』を事例に」、『立命館大学人文科学研究科紀要』、第119巻、立命館大学人文科学研究科、2019年3月
- 167 岡本健編『コンテンツツーリズム研究—アニメ・マンガ・ゲームと観光・文化・社会』、増補改訂版、福村出版、2019年4月
- 168 地域コンテンツ研究会編『地域×アニメーターコンテンツツーリズムからの展開』、成堂書店、2019年4月
- 169 佐々木隆「第7章 コンテンツツーリズム」、『ポップカルチャーとオタク文化の微妙な関係 増補版』、武蔵野学院大学佐々木隆研究室、2019年5月
- 170 吉見憲二「聖地巡礼のプラットフォームに関する一考察」、『日本情報経営学会全国大会予稿集』、日本情報経営学会、2019年6月
- 171 岩崎達也・大方優子「高関与旅行者としてのアニメ聖地巡礼者の行動分析」、『マーケティング・サイエンス』、第26号、2019年6月
- 172 佳多山大地『トラベル・ミステリー聖地巡礼』、双葉社、2019年9月
- 173 荒瑞穂・横山ゆりか「アニメ聖地巡礼の分類と観光可能性—近年の新たなアニメ聖地巡礼に着目して—」、『日本地理学会発表要旨集』、日本地理学会、2019年9月
- 174 清水洋希・近藤誠司「観光復興における“アニメの聖地巡礼”効果分析～茨城県大洗町「ガルパン」の事例から～」、『日本災害情報学会学会大会予稿集』、第21巻、日本災害情報学会、2019年10月
- 175 横田祐季「聖地巡礼を通じたアニメファンの地域愛着と聖地移住のプロセス 『ラブライブ！サンシャイン！！』聖地静岡県沼津市の場合—」、『日本地理学会発表要

- 旨集』、日本地理学会、2020年
- 176 宮田佳美・唐士弼・植田薫「『聖地巡礼』と『巡礼ノート』は地域に何を与えるか」、
『日本デザイン学会研究発表会退会概要集』、67、日本デザイン学会、2020年
- 177 木全公彦「松竹喜劇の系譜『男はつらいよ』への道のり。」、『東京人』、第35巻第1
号、都市出版、2020年1月
- 178 秋野淳一「尾崎豊の歌碑に集う人たち 東京渋谷の『聖地巡礼』」、『都市民俗研究』、
第25巻、國學院大學大学院文学研究科民間伝承論講座、2020年2月
- 179 大森寛文・片野浩一他『経験と場所のブランディング 地域ブランド・域学連携・ロ
ーカルアイドル・アニメツーリズム』、千倉書房、2020年3月
- 180 大方優子・岩崎達也・津村将章他『アニメ聖地巡礼の行動特徴と地域施策：事例から
の考察』、九州大学出版会、2020年3月
- 181 赤沢克洋・古安理英子「コンテンツツーリズムの取り組みの重要度に関する定量分析
—ベスト・ワースト・スケーリングによる接近—」、『地域地理研究』、第25巻第2
号、地域地理学会、2021年3月
- 182 大石玄「アニメ《舞台探訪》成立史・新訂版 いわゆる《聖地巡礼》の起源と紀元」、
『富山県立大学紀要』、第30巻、富山県立大学、2020年3月
- 183 村上雅巳「アニメ聖地巡礼における地域活性化の可能性に関する一考察 アニメツー
リズムで創造される新たな観光文化」、『Atomi 観光コミュニティ学部紀要』、第5
巻、跡見学園女子大学、2020年3月
- 184 鈴木凱仁・坂上友紀・国島未来・桑原史朗・安本宗春「アニメによる『聖地巡礼』を
目的としたファンと地域との関わり—沼津市を事例として—」、『追手門学院大学地
域創造学部紀要』、第5巻、追手門学院大学地域創造学部、2020年3月
- 185 董鑑源「ファン活動としてのアニメ『聖地巡礼』 中国のアニメファンの場合」、『社
学研論集』、第35巻、早稲田大学大学院社会科学部研究科、2020年3月
- 186 高木今日太「アニメ作品の舞台になった地域における住民意識の地域差—京都府宇治
市と静岡県沼津市を事例に—」、『国土舘大学地理学報告』、第28巻、国土舘大学地
理学会、2020年3月
- 187 清水明久編『ゆるキャン△聖地巡礼ドライブ&ツーリングガイド』、八重洲出版、2020
年3月
- 188 佐々木隆「第6章 観光とコンテンツツーリズム」、『国際文化交流から文化外交へ
増補版』、武蔵野学院大学佐々木隆研究室、2020年5月
- 189 SUN Hongying、山本俊哉「秩父市におけるアニメツーリズムの展開—地域の担い手
とファンの『居場所』に着目して—」、『日本建築学会大会学術講演梗概集・建築デ
ザイン発表梗概集(CD-ROM)』、日本建築学会、2020年7月
- 190 宮田佳美・TANG Shitao・植田憲「『聖地巡礼』と『巡礼ノート』は地域に何を与え
るか テレビアニメ『ラブライブ!サンシャイン!!』と静岡県沼津市の事例を中心に」、
『日本デザイン学会研究発表大会概要集(CD-ROM)』、第67巻、デザイン学会、
2020年8月

- 191 東美晴「変容する『観光のまなざし』 明治期のロマン主義から現在のアニメ聖地巡礼まで」、『流通経済大学社会学部論叢』、第 31 巻第 1 号、2020 年 10 月
- 192 崔瑛「アニメ聖地巡礼をめぐる地域側と聖地巡礼者の関係構築に関する研究」、『土木計画学研究・講演集(CD-ROM)』、土木計画学研究委員会、2020 年 11 月
- 193 オウ・イクチュウ、田中伸彦「秩父市におけるアニメ聖地巡礼の築かれ方と受け入れ態勢」、『レジャー・レクリエーション研究』、第 92 号、日本レジャー・レクリエーション学会、2020 年 11 月
- 194 栗原景『アニメと鉄道ビジネス キャラクターが地域と鉄道を進化させる!』、交通新聞社、2020 年 12 月
- 195 山元貴継「アニメ聖地巡礼を地理教育に活かす」、『歴史地理学』、第 63 巻第 1 号、2021 年 1 月
- 196 山田義裕・岡本亮輔編『いま私たちをつなぐもの—拡張現実時代の観光とメディア』、弘文堂、2021 年 2 月
- 197 ヘンリー・ジェンキンス／渡部宏樹・北村紗衣・阿部康人訳『コンヴァージェンス・カルチャー: ファンとメディアがつくる参加型文化』晶文社、2021 年 2 月
→ Henry Jenkins. *Convergence Culture: Where Old and New Media Collide*. New York University Press, 2006
- 198 池田和子「ティーンエイジャーの『聖地巡礼』経験に関するアンケート分析」、『E-journal GEO』、第 16 巻第 1 号、日本地理学会、2021 年 3 月公開
- 199 増淵敏之編『地域は物語で「10 倍」人が集まる』、生産性出版、2021 年 3 月
- 200 『るるぶ ONE PIECE』、ジェイティビィパブリッシング、2021 年 3 月
- 201 『るるぶアズールレーン』、ジェイティビィパブリッシング、2021 年 3 月
- 202 「旅と鉄道」編集部編『完全保存版 アニメと鉄道 2 舞台となった鉄道へ』、天夢人、2021 年 4 月
- 203 山村高淑、フィリップ・シートン編／山村高淑他訳『コンテンツツーリズム メディアを横断するコンテンツと越境するファンダム』、北海道大学出版会、2021 年 4 月
→ Takayoshi Yamamura and Philip Seaton, editors. *Contents Tourism and Pop Culture Fandom: Transnational Tourist Experiences*. Channel View Books, 2020.
- 204 春日太一『時代劇聖地巡礼』、ミシマ社、2021 年 4 月

[海外文献]

- 001 Henry Jenkins. *Convergence Culture: Where Old and New Media Collide*. New York University Press, 2006
→ ヘンリー・ジェンキンス／渡部宏樹・北村紗衣・阿部康人訳『コンヴァージェンス・カルチャー: ファンとメディアがつくる参加型文化』晶文社、2021 年 2 月
1※contents tourism という考え方ではないが、よい参考となる

- 002 hinaco『次元突破！動漫畫的聖地巡禮』、台北：平装本出版有限公司、2013年2月
- 003 Anne and Caroline Scarles, editors. *Mediating the Tourist Experience: From Brochures to Virtual Encounters*. Ashgate Publishing, Limited, 2013
 ※この文献がおそらく“contents tourism”が英語で紹介された最初の文献かもしれない。
- 004 Sue Beeton. *Film-induced Tourism*. Channel View Publications, 2nd edition, 2016
 ※第2版で“contents tourism”という表現が登場した。
- 005 Philip Seaton, Takayoshi Yamarua, Akiko Sugawa-Shimada, and Kyungjae Jang. *Contents Tourism in Japan*. Cambria Press, 2017
- 006 Philip Seaton and Takayoshi Yamamura, editors. *Japanese Popular Culture and Contents Tourism*. Routledge, 2017
- 007 Sheela Agarwal, Graham Busby and Rong Huang, editors. *Special Interest Tourism: Concepts, Contexts and Cases*. CABI, 2018
 ※contents tourism への言及はない。
- 008 Takayoshi Yamamura and Philip Seaton, editors. *Contents Tourism and Pop Culture Fandom: Transnational Tourist Experiences*. Channel View Books, 2020.
- 山村高淑、フィリップ・シートン編／山村高淑他訳『コンテンツツーリズム メディアを横断するコンテンツと越境するファンダム』、北海道大学出版会、2021年4月

[関連文献]

- 001 アキバ経済新聞編『アキバが地球を飲み込む日—秋葉原カルチャー進化論』、角川マガジズ、2007年12月
- 002 にやるら『秋葉原 裏の歩き方』、彩図社、2018年1月
- 003 コミケ Plus 編集部編『東京オタク SPOT ガイド』、ビルトランス、2019年3月
- 004 高橋敏也『特濃！あなたの知らない秋葉原オタクのスポットのガイド』、インプレス、2019年3月

[関連情報]

- 001 連続テレビ小説開始
 ※獅子文六原作『娘と私』、1961年4月3日～1962年3月30日放映
- 002 NHK 大河ドラマ開始
 ※舟橋聖一原作『花の生涯』、1963年4月7日～12月29日放映
- 003 山田洋次監督『男はつらいよ』シリーズ開始、1969年8月27日封切

- 004 倉本聰脚本『北の国から』、フジテレビ系列、1981年10月9日～1982年3月26日
放映
- 005 知吹愛弓監督『究極超人あ〜る』、1991年制作、OVA
- 006 武内直子原作『美少女戦士セーラームーン』、テレビ朝日系列、1992年3月7日～1997
年2月8日放映
- 007 梶島正樹原案・ねぎしひろし監督『天地無用!』テレビアニメシリーズ開始、テレビ東
京系列、1995年4月2日～1995年9月24日放映
- 008 Please!原作／井出安軌監督『おねがい☆ティーチャー』、WOWOW、2002年1月10
日～3月28日放映
- 009 宇河弘樹原作『朝霧の巫女』、テレビ東京系列、2002年7月3日～12月25日放映
- 010 谷川流原作『涼宮ハルヒの憂鬱』、TOKYOMX、2006年4月5日から7月5日放映
- 011 美水かがみ原作『らき☆すた』、チバテレビ他、2007年4月9日～9月17日放映
- 012 かきふらい原作『けいおん!』、TBS、2009年4月2日～6月25日放映
- 013 観光立国推進基本法施行、2007年1月1日より
- 014 国土交通省観光庁設置、2008年10月1日
- 015 新海誠監督『君の名は。』、劇場公開アニメ映画、2016年8月26日封切
- 016 「聖地巡礼」が「ユーキャン新語・流行語大賞2016」でトップ10入り
- 017 一般社団法人アニメツーリズム協会、2016年9月設立
※『アニメツーリズム白書』
※『アニメ聖地88』、Walker、ウォーカームック
- 018 株式会社聖地会議、2016年
※柿崎俊道『聖地巡礼』、聖地巡礼、2015年8月創刊
- 019 一般財団法人全日本情報学習振興協会主催第1回インバウンド実務主任者認定検定
試験、2017年7月～